

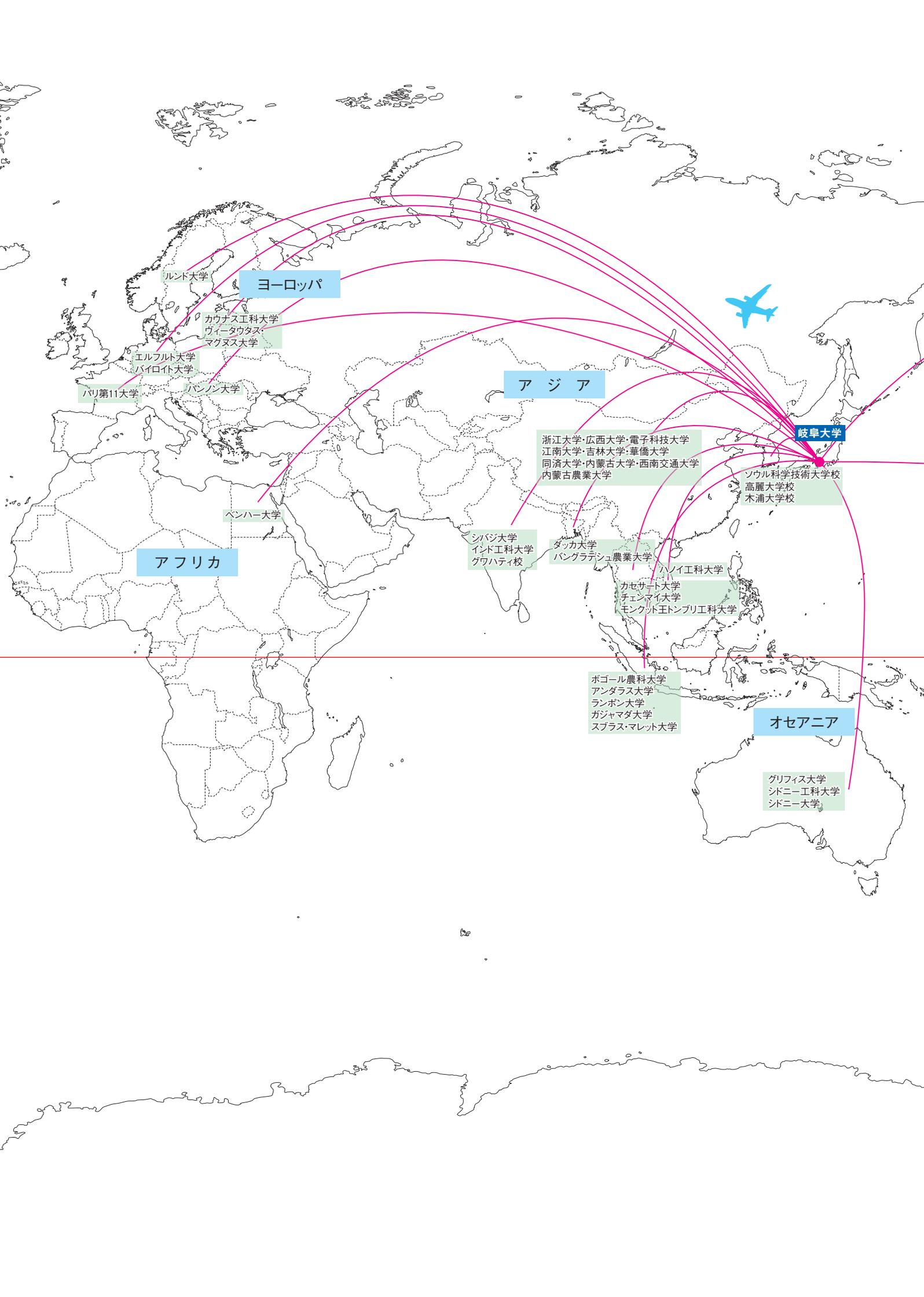
study abroad

岐阜大学 留学ガイドブック2016



国立大学法人

岐阜大学



ヨーロッパ

- ルント大学
- カウナス工科大学
- ヴィータウタス・マグナス大学
- エルフルト大学
- ハイロイト大学
- パリ第11大学
- ハンノン大学

アジア

- 浙江大学・広西大学・電子科技大学
- 江南大学・吉林大学・華僑大学
- 同済大学・内蒙古大学・西南交通大学
- 内蒙古農業大学
- シバジ大学
- インド工科大学
- グワハティ校
- ダッカ大学
- バングラデシュ農業大学
- ハノイ工科大学
- カセサート大学
- チェンマイ大学
- モンクット王トンプリ工科大学
- ソウル科学技術大学校
- 高麗大学校
- 木浦大学校

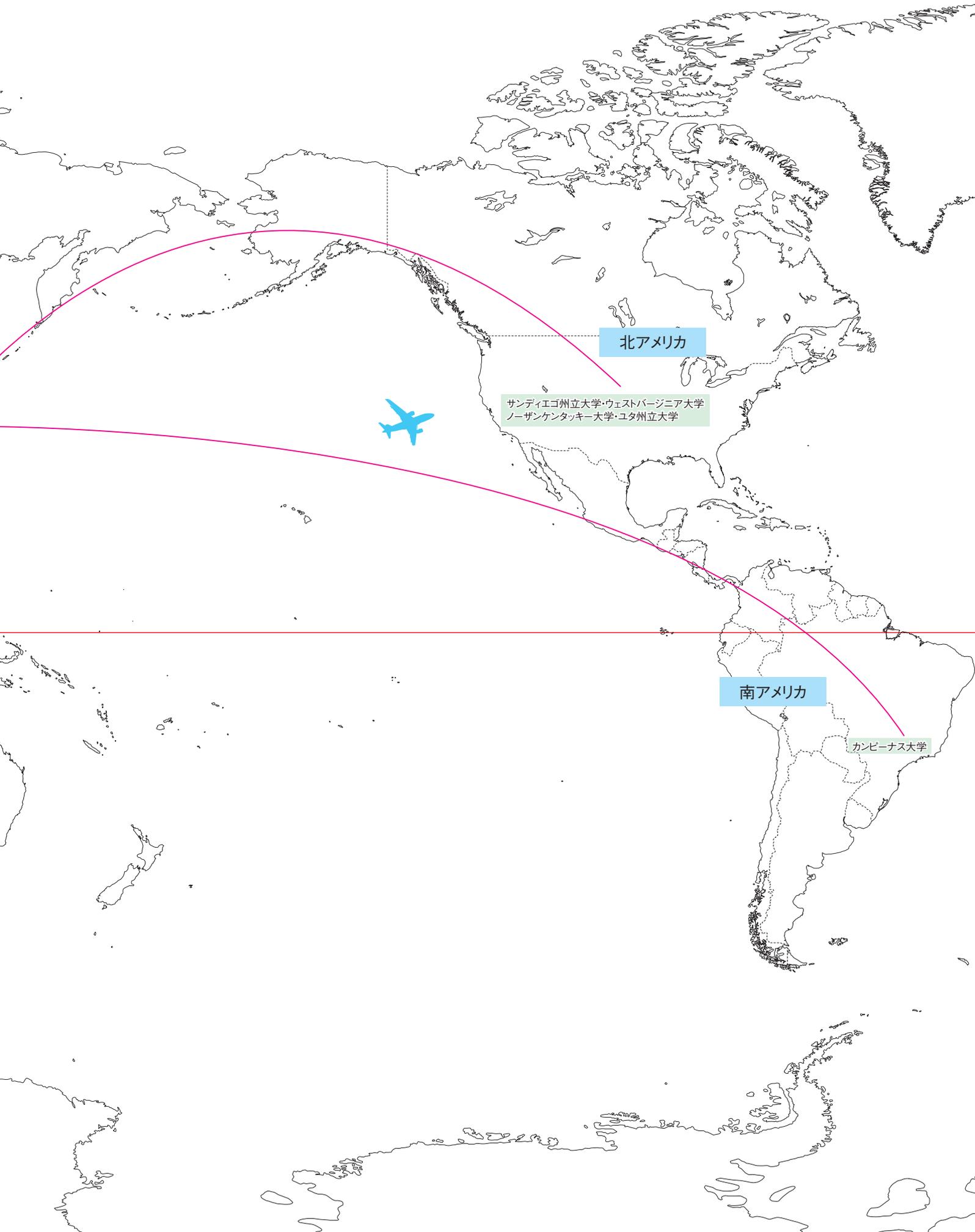
アフリカ

- ベンハー大学

オセアニア

- グリフィス大学
- シドニー工科大学
- シドニー大学

岐阜大学



北アメリカ

サンディエゴ州立大学・ウェストバージニア大学
ノーザンケンタッキー大学・ユタ州立大学

南アメリカ

カンピナス大学



理事・副学長
(国際・広報担当)

鈴木 文昭

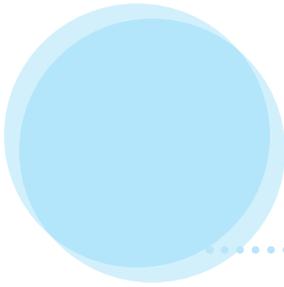
新入生のみなさん、入学おめでとうございます。大学生となり、心に余裕が持てるようになってきたことと思います。ここで、少しだけ幼少の頃を思い出してみてください。新しいものを指先で触り、聞き慣れない音を聴き、または想像もつかない物や景色を見て、初めて知ることができた時の感覚や感動。そして、もっと触れてみたいという、自然に湧き出る好奇心と瞬発的動作。これら一連の感覚と体感は、大学生活・研究生生活ばかりでなく、将来の社会人生活においても大切です。特に私たちが生まれながら持つ好奇心は、地域社会を含めた国際社会への貢献する、重要な基盤的要素のひとつになります。これからの大学生活で、十分に磨きをかけていってください。

日本列島にある多くの山々の頂上からは、広い海が視界に入ります。海を渡ってみたいという気分になるかもしれません。海の向こうに住んでいる人たちと会ってみたい。海外の大学生はどんな教科書で学んでいるのか知りたくなるかもしれませんね。同じ授業科目があるとしたら、どんな風に授業が進むのだろうか。試験はどんなだろうか。大学生活をどんな風にエンジョイしているのだろうか。一緒に勉強してみたい。学生食堂のメニューや味はどんなのだろうか。等々、空想や夢は大きく膨らんでいくかもしれません。まさに「トビタツ」寸前です。

一方で、これらの夢や希望を実現するためにはどうしたらいいのだろうか等、現実的な障壁や不安がみなさんを邪魔するかもしれません。そんな「トビタツ！」みなさんのために用意したのが、この「留学ガイドブック」です。

岐阜大学は海外16か国の40を超える大学と公式な交流関係を持ちます。今後さらにその数は増えていきます。まずは、短期でも長期間でも、出かけてみてください。岐阜大学と文部科学省はみなさんの留学生生活を種々の面から支援します。本学キャンパスには約300名の外国人留学生が学んでいます。帰国後に彼らと触れることによって、留学経験がみなさんの大学生活により活かされてくることでしょう。そして、日本がきっと好きになることでしょう。

この「留学ガイドブック」がみなさんのお役に立つことを確信し、国際性豊かに大学生活をエンジョイされますことを心より祈念します。



目 次

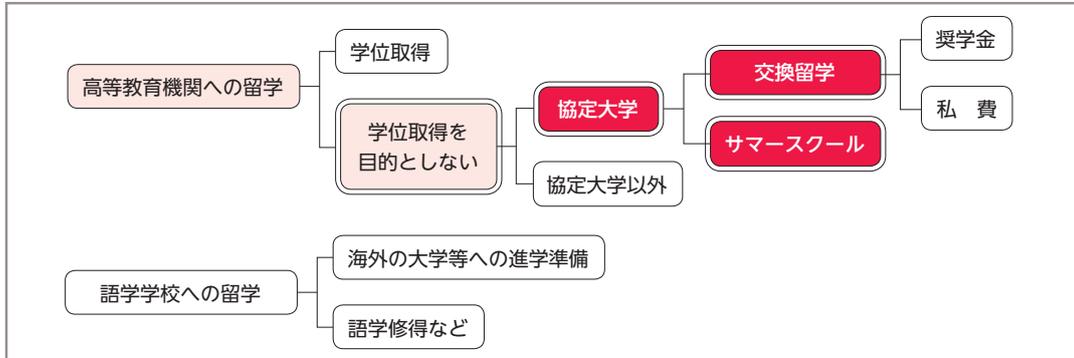
「トビタテ！」のすすめ

1. 留学とは	3
2. 出願	6
3. 渡航手続	6
4. 留学までの流れ	8
5. 協定大学の交換留学募集要件一覧	9
6. 協定大学	11

1. 留学とは

留学のタイプ

学校の種類、留学の目的、留学の時期等によって、様々な留学のタイプがあります。一般的には、次の表のような留学のタイプがあります。



交換留学

交換留学とは、岐阜大学と学術交流協定を締結している海外の大学（5. 協定大学の交換留学募集要件一覧 p.9）へ、語学の習得のみではなく専攻科目を履修することを目的に、短期間（1年間もしくは半年間）留学することを言います。また、協定に基づいた派遣あるいは受入れ学生のことを交換留学生 (Exchange Student) と言います。

授業料免除

交換留学で留学する場合は、留学先大学での授業料等は支払う必要はありません（岐阜大学への授業料の支払いは必要ですが、1年間の留学を行う場合は、前・後期いずれか1学期分は免除となります）。岐阜大学ホームページから「国際交流」→「学術交流協定大学一覧・学生交流一覧」→「授業料相互不徴収の有無」を確認してください。



単位認定

留学先大学で修得した単位は、帰国後、所属学部等への学務担当係を通じて申請し、教授会等の審査により適当と認められた場合に、本学の授業科目及び単位として認定(単位認定)されます。卒業(修了)に必要な単位を留学での認定単位と併せて修得できれば、標準の修業年限で卒業(修了)することも可能です。

- ・申請にあたっては、授業内容、時間数、単位数がわかる成績証明書及びシラバスが必要です。
- ・留学先大学で修得した授業科目が、岐阜大学のカリキュラムが規定する授業科目に相当する科目であることが前提であり、審査は授業内容やレベル、授業時間数等が勘案されます。**単位が認定されない場合もありますので注意してください。**
- ・実験、実習、教職科目等が多く課される学科等に在籍している場合は、標準修業年限での卒業(修了)が困難になる場合もあります。

交換留学以外の留学

短期プログラム (サマースクール等)

海外の協定大学等が長期休暇中に実施する語学学習・アクティビティ・ホームステイ等を含むプログラムへの派遣を行います。岐阜大学が行う事前研修・オリエンテーション等を受講できる場合もあります。短期プログラムへの募集に関しては、毎年4月頃に説明会を行っているほか、部局単位で実施しているものもあります。

一般留学※

岐阜大学を卒業または修了後の学位取得を目的とする長期留学や、聴講生等の身分で学位取得を目的としない短期留学があります。入学条件、プログラム内容、費用等を調べたうえで、自分の目的に合った学校やプログラムを選ぶようにしましょう。

語学留学※

夏休み等を利用して、海外の語学学校に通うことを言います。語学コースの設置機関には、大学等の高等教育機関と、私立の独立した語学学校があります。設置機関、入学条件、プログラム内容、費用等を調べたうえで、一般留学同様自分の目的に合った学校やプログラムを選ぶようにしましょう。

※一般留学及び語学留学は岐阜大学が実施しているプログラムではありません。準備から渡航まで学生自身が行い、休学中や長期休暇期間中などに、学生個人の活動として渡航することになります。

奨学金

交換留学で留学する際は、私費留学のほか、日本学生支援機構 (JASSO) の「海外留学支援制度 (協定派遣) 奨学金」、または「岐阜大学短期留学 (派遣) 奨学金」を受給しながら留学できる場合があります。また、短期プログラムへの参加の場合は、「短期海外研修奨学金」(学部生対象) や「優秀学生の海外派遣プログラム」(学生表彰者及び応援奨学生対象。該当しない学生も申請可能な区分あり)、「バロー・V ドラッグ海外研修奨学金」(大学院生対象) などの奨学金制度があります。短期海外研修奨学金への申請は語学留学への参加者であっても可能です。この他、語学留学のみでなく実践的な活動を含む留学を行う場合は、官民協働の留学支援制度「トビタテ！ 留学 JAPAN 日本代表プログラム」に応募できる場合もあります。詳細は AIMS-Gifu をみてください。

交換留学以外で海外の大学への留学を希望する場合には、各国政府の奨学金制度等があります。これは、岐阜大学の制度ではないため、学生は直接、各国の大使館や実施機関に申請手続を行う必要がありますが、以下の岐阜大学のサイトでも情報提供をしています。

「岐阜大学ホームページ」→「国際交流」→「その他の留学」→「現在募集中の外国政府等奨学金」

留学に関する相談や情報収集について

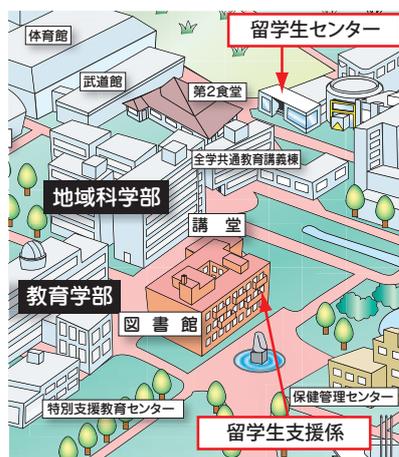
所属する学部・研究科の指導教員や学務担当係に相談しましょう。

また留学生センターや国際企画課留学生支援係では、留学に関する相談・情報収集が可能です。

留学生センター : 058-293-3392

留学生支援係 : 058-293-2146

協定大学への留学申請、留学に必要な申請書類の請求については、留学生支援係が対応します。また、留学生センターの交流ラウンジでは、協定大学から送付される資料、交換留学中の学生からの留学報告書等が閲覧できます。



語学能力

多くの協定大学で TOEFL iBT (Internet-Based Testing) などの語学能力証明が要求されます。各協定大学の語学要件については、5. 協定大学の募集要件一覧 (p.9) を参照してください。

また、留学にあたっての語学要件を定めていない協定大学への留学を希望する場合であっても、留学生生活を支障なく送るための目安として、出発前までに TOEFL iBT 61程度を取得しておくことが推奨されます。

下表は TOEFL と各英語検定試験スコア比較の目安です。

TOEFL iBT	IELTS	TOEIC	英検
120	9		
118	8.5		
117～118	8		
109～116	7.5	970～990	
100～108	7	870～970	1級
99～90	6.5	820～870	
80～89	6	740～820	準1級
69～79	5.5	600～740	
61～68	5	550～600	2級
52～60	4.5	500～550	
45～51	4	450～490	準2級
33～44	3.5	300～440	

海外進学センター (<http://www.jasac.com/course/index.html>) より

TOEFL iBT

TOEFL iBT は、大学レベルの英語を使用及び理解する能力を測定するテストです。さらに Listening、Reading、Speaking、Writing の各スキルを組み合わせ、学術的な課題を遂行する能力も評価されます。

テスト内容

TOEFL iBT は、インターネットを介して英語で実施されます。テストは4つのセクション (Listening、Reading、Speaking、Writing) で構成され、テスト全体の所要時間はおよそ4時間30分で、どのセクションもオンラインで受験します。

実施日及び実施場所

TOEFL iBT は、年間50回以上実施され、実施会場は日本国内で約100か所のテストセンターがあります。このテストはその都度受験料を支払えば、何回でも受験可能です。

受験料

受験料は、日本で受験する場合230米ドル (2016年2月現在) となっています。

*** 受験料、手数料、試験日、テストセンター、形式等については、TOEFL ホームページ (<http://www.ets.org/jp/toefl>) で各自確認して申込んでください。**

テスト結果

結果は、通常テスト日から10日後にオンラインで確認できます。また、希望者には1か月程度で、より詳細な結果が郵送されます。

2. 出 願

交換留学を希望する場合の出願方法

岐阜大学の学術交流協定大学に交換留学を希望する場合は、原則として留学予定の学年の1学年前に、所属学部等の学務担当係を通じて、学内選考用の申請書類（下記表参照・日英で作成）を提出する必要があります。

募集は例年8月から9月にかけて AIMS-Gifu、所属学部等の掲示板等で案内します。所属学部等での面接等による選考を経て、さらに全学での選考があります。1校しか応募できませんので、慎重に留学希望大学を選ぶようにしてください。

全学での選考を通過した学生は、その後、国際企画課留学生支援係を通じて入学願書、勉強計画書、推薦状等（英語）を留学希望大学へ提出することになります。

所属学部への提出書類（主なもの）

1. 勉強計画書（和・英）
2. 在学証明書（和・英）
3. 成績証明書（和・英）
4. 英語圏の応募者については TOEFL iBT スコアレコード又は IELTS スコアレコード
英語圏以外の応募者については、留学先大学が求める「語学能力証明書」
又は「語学能力が証明できる文書」

受入れ通知・入学手続

交換留学の場合、入学願書送付までの手続は、留学生支援係を通じて行います。交換留学生としての受入れが決定し、入学手続に必要な書類を受け取った後は、留学生支援係と相談しながら留学先大学の担当者を通じて必要な手続を速やかに進めるように心がけてください。

出発予定日の1か月前にはすべての入学手続が終わっていることを目安にしてください。

3. 渡航手続

パスポート（旅券）の取得

パスポートは早めに取得してください。残存有効期間が1年未満なら、留学出発前に新しいパスポートに切り替えることができます。留学途中で有効期限が切れないように手続をしてください。またビザ（査証）申請には、パスポートの残存有効期間が定められている国もあります。

ビザ（査証）の取得

3か月以上滞在する場合、学生ビザの取得が必要となります。国によって必要書類、発行までに要する期間、申請手数料等、規定が異なります。その規定も予告なく変更されることが多いため、必ず直接関係機関に問い合わせ、余裕を持って手続を行いましょう。また、国によっては面接が義務づけられている場合や、その国が指定する医師の診断が必要とされる場合があります。

危機管理・海外旅行保険

岐阜大学の学生が留学や研修などで海外に渡航する場合は、本学が指定する海外旅行保険に加入することを条件に、海外留学生安全対策協議会（JCSOS）が提供する危機管理アシスタンスサービス（J-TAS）を受けることができます。これにより海外にいる間に事故やトラブルに遭遇しても、24時間365日、無料通話による日本語のサポートを受けることができます。

なお、大学の実施するプログラムに参加する場合は J-TAS の利用は無料ですが、渡航者は別途、自己負担により指定の海外旅行保険（日本国際教育支援協会が運営する学研災付帯海外留学保険）に加入することが渡航の条件となります。この保険は学生教育研究災害傷害保険（学研災）加入者のみが利用することができますので、留学を考えている学生は必ず学研災に加入しておくようにしてください。保険の内容については、留学生支援係に相談してください。

予防接種

出願時または入学時に、国や学校によって予防接種を要求されることがあるので、事前に確認しましょう。また、自分の身を守るという観点からも、破傷風、肝炎等、地域に応じて必要と思われる予防接種は受けておきましょう。

航空券

1年間帰国する予定のない方は、帰国日の変更が可能なオープンチケットを利用できます。学期開始日より少し早めに渡航し、滞在先や学校周辺の様子を把握する等、現地の生活に慣れることが必要です。

外貨・クレジットカード・送金

当座の生活に必要な金額を現地通貨の現金とトラベラーズチェックで携行するのがよいでしょう。クレジットカードが利用できる国であっても、日本から携行したカードがうまく機能しない場合に備えることも大切です。留学が数か月以上にわたる場合は、現地で銀行口座を開設し、日本から送金してもらうのも安全な方法の一つと思われます。

岐阜大学への連絡

交換留学の場合は、留学先大学に到着して連絡先(住所・電話番号・メールアドレス等)が決まったら、留学生支援係に連絡してください。

在留届の提出

現地に3か月以上滞在する場合、「在留届」を現地の日本大使館・総領事館（在外公館）に提出することが義務づけられていますので必ず提出してください。在留届は在外公館への持参、郵送、FAXのほか Web サイトからの届出も可能です。

また3か月未満の滞在の場合は、外務省海外旅行登録「たびレジ」へ登録してください。外務省の Web サイトから、たびレジに登録することにより、滞在先の最新の渡航情報や緊急事態発生時の連絡メールなどの受け取りが可能になります。



4. 留学までの流れ

留学の実現にはたくさんの手続きが必要です。出願前にあせることのないよう早めに準備しましょう。

時 期	内 容	備 考
1年半～2年前 (年 月 日)	留学の計画	目的、国・地域、時期、資金、語学力の確認、家族の同意、指導教員との相談
	情報収集(資料請求)	情報を集める傍ら、TOEFL等の他各協定大学で必要とされる語学力テストをどんどん受けましょう。
1年前～半年前 (年 月 日)	出願	
	(留学開始前年度の) 8月～9月	第1次交換留学生(奨学金対象者)の募集
	(留学開始年度の) 6月～7月	第2次交換留学生(私費留学対象者・翌年1～3月出発)の募集
	第1次：8月～9月 (第2次：7月頃)	学部での留学(派遣)予定者の選考 ※選考方法は、学部により異なります
	第1次：9月～12月 (第2次：9月頃)	全学での留学(派遣)予定者の選考 (//)
	第1次：1月頃 (第2次：9月頃)	学内選考の可否通知(所属学部等→交換留学希望者) (//)
2～3か月前 (年 月 日)	受入れ通知、入学手続	(留学生支援係 ⇔ 協定大学)
2～3か月前 (年 月 日)	渡航手続	各自でパスポート、ビザ(査証)、航空券、予防接種等 ※手続内容や進度は国により異なるので注意!
学期開始2～3日前 (年 月 日)	渡航	学期のスタートの2～3日前には現地に到着し、気持ちや入学の準備を整えておきましょう。
学期開始当日 (年 月 日)	留学生活スタート	岐阜大学へ現地連絡先の報告、在留届の提出、留学報告書の提出(毎月)、目標管理シートのチェック
帰国		

5. 協定大学の交換留学募集要件一覧

地域	国名	大学名	派遣可能人数	学期	必要語学能力	宿舎	講義言語
南北アメリカ	 アメリカ	サンディエゴ州立大学	4	秋期：8月～12月 春期：1月～5月	TOEFL iBT 80	あり	英語
		ノーザンケンタッキー大学	2	秋期：8月～12月 春期：1月～5月	TOEFL iBT 61 (学部)、79(大学院)	あり	英語
		ユタ州立大学	2	秋期：8月～12月 春期：1月～5月	TOEFL iBT 71	あり	英語
		ウェストバージニア大学	3	秋期：8月～12月 春期：1月～5月	TOEFL iBT 61 (学部)、79(大学院)	あり	英語
	 ブラジル	カンピーナス大学	2	秋期：8月～12月 春期：3月～7月		あり	ポルトガル語
欧州	 スウェーデン	ルンド大学	2	秋期：9月～1月 春期：1月～6月	TOEFL iBT 90以上推奨	あり	スウェーデン語 / 英語
	 ハンガリー	パンノン大学	3	秋期：9月～1月 春期：2月～6月		あり	ハンガリー語
	 ドイツ	エルフルト大学	3	秋期：10月～2月 春期：4月～7月	GER A2相当以上	あり	ドイツ語
		バイロイト大学	4	秋期：10月～3月 春期：4月～9月	1年以上のドイツ語学習歴を有すること	あり	ドイツ語 / 英語
	 リトアニア	カウナス工科大学	4	秋期：9月～1月 春期：2月～6月	CEFR B2レベル以上推奨 (TOEFL iBT 87-109程度)	あり	リトアニア語 / 英語
		ヴィータウタス・マグナス大学	2	秋期：8月～12月 春期：2月～6月	CEFR B2レベル (TOEFL iBT 87-109程度) で学部聴講可能 CEFR B1レベル (TOEFL iBT 57-86程度) で英語コース参加可能	あり	リトアニア語 / 英語
	 フランス	パリ第11大学※	3	秋期：9月～1月 春期：2月～5月 秋期：11月～4月 春期：5月～10月	CEFR B1またはB2	あり	フランス語
アジア・太平洋	 オーストラリア	グリフィス大学	4	秋期：2月～6月 春期：7月～11月	TOEFL iBT 71 (Writing 19以上その他 17以上)	あり	英語
		シドニー工科大学	3	秋期：2月～6月 春期：7月～11月	TOEFL iBT 79～93 (教育、薬学分野は94～101、工学、IT分野は60～78、語学・文化コースは35)	あり	英語
		シドニー大学	1	秋期：2月～6月 春期：7月～11月	TOEFL iBT 90	あり	英語
	 韓国	ソウル科学技術大学校	3	秋期：9月～12月 春期：3月～6月	英語もしくは韓国語での受講が可能であること	あり	韓国語 / 英語
		木浦大学校	3	秋期：9月～12月 春期：3月～6月	TOPIK3級以上が望ましい	あり	韓国語
		高麗大学校	2	秋期：9月～12月 春期：3月～6月	英語もしくは韓国語が堪能であること	あり	韓国語 / 英語
	 中国	浙江大学	3	秋期：8月始まり 春期：2月始まり		あり	中国語
		広西大学	4	秋期：8月～1月 春期：2月～7月	HSK 4級	あり	中国語

※パリ第11大学への交換留学は医学部生のみを対象とします。

地域	国名	大学名	派遣 可能 人数	学期	必要語学能力	宿舎	講義言語
アジア・太平洋州	中国 	電子科技大学	2	秋期：9月～1月 春期：3月～7月	HSK スコア TOEFL スコア	あり	中国語 / 英語（大学 院のみ）
		江南大学	3	秋期：9月～1月 春期：2月～7月		あり	中国語 / 英語
		内蒙古農業大学	2			あり	中国語
		吉林大学	4	秋期：9月～1月 春期：2月～7月	HSK 5級	あり	中国語
		華僑大学	3	秋期：9月～1月 春期：2月～7月	HSK 5級 もしくは 実用技能英語検定3級	あり	中国語 / 英語
		同済大学	2			あり	中国語
		内蒙古大学	1	秋期：9月～1月 春期：3月～7月		あり	中国語
		西南交通大学	4	秋期：9月～2月 春期：2月～7月		あり	中国語
	ベトナム 	ハノイ工科大学	2	8月始まり		あり	ベトナム語
	タイ 	カセサート大学	3	秋期：8月～12月 春期：1月～5月		あり	タイ語 / 英語
		チェンマイ大学	3	秋期：11月～3月 春期：6月～10月	TOEFL iBT 61	あり	タイ語 / 英語
		モンクット王トン ブリ工科大学	3	秋期：8月～12月 春期：1月～5月	TOEFL iBT 60	あり	英語
	インドネシア 	アングラス大学	4	秋期：9月始まり 春期：2月始まり		あり	インドネシア語
		ランボン大学	2	秋期：9月始まり 春期：2月始まり	TOEFL iBT 61	あり	インドネシア語
		ボゴール農科大学	3	秋期：9月～1月 春期：2月～7月	TOEFL PBT 500	あり	インドネシア語
		ガジャマダ大学	3	秋期：9月～1月 春期：2月～7月		あり	インドネシア語
		スプラス・マレット大学	3	秋期：9月～1月 春期：2月～7月	TOEFL PBT 450	あり	インドネシア語
	インド 	シバジ大学	2	春期：6月～10月 秋期：11月～4月			ヒンディー語
		インド工科大学 グワハティ校	3	春期：1月～5月 秋期：7月～11月		あり	英語
	バングラデシュ 	バングラデシュ農 業大学	2	秋期：7月～12月 春期：1月～6月	IELTS 5.5	なし	英語
ダッカ大学		3	7月始まり		あり	ベンガル語 / 英語	
アフリカ 	エジプト ベンハー大学	2	秋期：9月～1月 春期：2月～6月	TOEFL iBT 72	あり	英語	

上記は2016年2月時点での情報であり、募集要件は学年の途中で変わることがあります。また、大学によっては語学要件に加えて成績要件などが求められる場合もありますので、実際に交換留学の申請を行う前に、必要な要件を必ず留学生支援係に確認してください。



6. 協定大学



アメリカ合衆国

大学名

概要

San Diego State
University

サンディエゴ 州立大学

(カリフォルニア州
サンディエゴ)



【創立】 1897年

【学生数】 約35,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣3名、受入れ11名

【特色】

カリフォルニア州南部、メキシコとの国境まで車で30分の場所に位置する大規模な州立大学。アメリカ国内でもベストカレッジの一つに選ばれた都市大学として有名である。

Northern Kentucky
University

ノーザン ケンタッキー大学

(ケンタッキー州
ハイランドハイツ)



【創立】 1968年

【学生数】 約16,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣11名、受入れ8名

【特色】

ケンタッキー州で最大規模の大学であり、様々な先進的プログラムが実施されている。キャンパスが位置するハイランドハイツはオハイオ州の州都シンシナティに近い。

The University of
Utah

ユタ大学

(ユタ州ソルトレイク
シティ)



【創立】 1850年

【学生数】 約32,000名

(現在ユタ大学との学生交流は停止中)

【特色】

州都であるソルトレイクシティに位置する。同大学卒業生による起業率は全米屈指とされている。2002年冬季オリンピック時には「選手村」としても利用された。

Utah State
University

ユタ州立大学

(ユタ州ローガン)



【創立】 1888年

【学生数】 約28,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ2名

【特色】

州都ソルトレイクシティから北に約112kmのローガンに位置するキャンパスは、自然豊かな環境に囲まれている。同大学の宇宙工学研究所はアメリカ航空宇宙局(NASA)との共同開発で人口衛星などの製造も行っている。

West Virginia
University

ウェスト バージニア大学

(ウェストバージニア
州モーガンタウン)



【創立】 1867年

【学生数】 約30,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣12名、受入れ5名

【特色】

アパラチア山脈のモーガンタウンにある公立大学。キャンパスは2つあり、メインキャンパスから約3km離れたダウンタウンのキャンパスには、1870年に建てられた校舎が当時のアンティーク調の外観のまま残されている。

The Portland State
University

ポートランド 州立大学

(オレゴン州
ポートランド)



【創立】 1946年

【学生数】 約23,000名

※学生交流なし

【特色】

オレゴン州最大の都市ポートランド市のほぼ中心に位置し、キャンパスと市街地の境目は特に無く、路面電車が大学構内を通っている。キャンパスの中は緑も多く、落ち着いた雰囲気が感じられる。

ブラジル連邦共和国

大学名

Universidade
Estadual de
Campinas

カンピーナス大学
(サンパウロ州
カンピーナス)



概要

【創立】 1966年

【学生数】 約35,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ1名

【特色】

教育、産業、金融業界の中心でもある主要都市カンピーナス市から北16kmに位置する州立大学。バランスのとれた研究と教育により、国内で最も優れた学術機関のひとつとして認められている。

スウェーデン王国

大学名

Lund University

ルンド大学
(ルンド)



概要

【創立】 1666年

【学生数】 約47,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣7名、受入れ20名

【特色】

キャンパスはルンド、マルメ、ヘルシンボリの3都市にある。経済・経営学、人文・神学、法学、芸術、工学、医学、理学、社会科学の8学部から構成されており、2,200のコースを提供している。学際的な研究が活発に行われており、材質科学やナノテクノロジーなどの分野で有名である。国際的なネットワークの構築にも力を入れており、世界50か国以上、680を超える大学と協定を結び、約5,600名の留学生在籍している。

ハンガリー

大学名

The University of
Pannonia

パンノン大学
(ヴェスプレーム)



概要

【創立】 1949年

【学生数】 約7,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ0名

【特色】

社会の多様なニーズに柔軟に対応し、世界的に通用するレベルの教育研究を行うほか、地域の経済、科学、文化の発展に寄与している。経営・経済学、工学、IT、現代哲学・社会学、農学の5学部において様々な学士・修士・博士プログラムを提供している。国内外の社会経済に対応する問題解決力やコミュニケーション能力などのライフスキルに重点を置く。大学があるヴェスプレーム市も様々な文化・社会活動や、観光の機会を提供している。

フランス共和国

大学名

Université
Paris-Sud

パリ第11大学 (オルセー)



概要

【創立】 1970年

【学生数】 約27,600名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ0名
(交換留学は医学部学生のみ対象)

【特色】

13あるパリ大学の一つであり、270haの敷地を有するフランスで最も大きな大学である。パリの南に位置する3県に5つのキャンパスがあり、本部はパリ郊外のオルセーにある。オルセーキャンパスにあるロネ植物園は2001年に「ジャルダンボタニックドゥフランス(フランス植物園)」の称号を獲得し、1年を通じて見学ツアーが企画されている。

ドイツ連邦共和国

大学名

The University of
Erfurt

エルフルト大学 (エルフルト)



概要

【創立】 1392年 / 1944年

【学生数】 約5,700名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣6名、受入れ2名

【特色】

ドイツ中部のチューリンゲン州の州都であるエルフルト市に位置し、1392年にドイツ第3番目の大学として創設された。1501年から1505年まで神学者マルティン・ルターが在籍し、学士・修士号を授与されている。1816年に一度閉校となったが、1944年に再び開校された。

The University of
Bayreuth

バイロイト大学 (バイロイト)



【創立】 1975年

【学生数】 約13,500名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ1名

【特色】

研究に重点を置いた大学で、6学部において100以上の様々なプログラムが提供されている。自然、科学工学、法律、経済から言語や文学等の他、英語でのコースやセミナーなども開講されている。2013年タイムズハイヤーエデュケーション(大学世界ランキング)において、ドイツの大学でトップとなった。

交換留学生の報告書から



シドニー工科大学 (University of Technology, Sydney : UTS)

こちらでは毎週たくさんのイベントが開催されています。UTS内では毎週木曜日に Network Cafe というイベントがあり、UTSの学生であれば、無料でカフェのドリンクを頼むことができ、コーヒーなどを飲みながら知らない人と会話をしたりすることができます。様々な国から来ている人がおり、それぞれの文化について話したり、それぞれの勉強している内容を話したり、非常に面白いです。UTS Housing (学生寮) では先日フットサルのワールドカップが開催されました。日本人全員で青のTシャツを着て応援しました。他にも Conversation Class などアカデミックなイベントもあり、そこで英語で自分の意見を話す機会を作りました。友人とは、ラグビーの試合をテレビ観戦したり、手料理を持ち寄ってパーティーをしたり、フェアウェルパーティーやバースデーパーティーをしました。どれも新しい友人ができ、輪を広げることができました。

リトアニア共和国

大学名

概要

Kaunas University of
Technology
**カウナス
工科大学**
(カウナス)



【創立】 1922年
【学生数】 約11,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ0名
【特色】
バルト諸国の中でも最大規模の工科大学であり、産業、交通、科学及び文化の中心であるリトアニア第二の都市カウナスに位置する。物理・科学技術分野における研究開発では主導的役割を担うだけでなく、超音波、合成化学から経営学などの幅広い分野で様々なプログラムを提供している。

Vytautas Magnus
University
**ヴィータウタス・
マグヌス大学**
(カウナス)



【創立】 1922年 / 1989年
【学生数】 約10,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ0名
【特色】
1922年に多文化・多言語教育を特長とする国立大学として創設された。1950年に一度閉鎖されたが、1989年に中央及び東ヨーロッパにおけるモデル校として再開された。国際化に力を入れており、多くの言語による講義が行われている。外国語学部には日本語学科もあり、東アジア地域への関心が高い大学でもある。

オーストラリア連邦

大学名

概要

Griffith University
グリフィス大学
(クィーンズランド州
ゴールドコースト)



【創立】 1971年
【学生数】 約43,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ10名
【特色】
オーストラリア国内で高等教育機関として9番目に規模が大きく、初めてアジア研究及び環境分野において学位の取得を可能にした。アジア太平洋地域でも最も影響力のある大学の一つであり、5つのキャンパスを有する。これまでに131か国から43,000名以上の留学生を受け入れており、教育・研究分野において国際的に有名である。

University of
Technology,
Sydney
**シドニー工科
大学**
(ニューサウスウェールズ州
シドニー)



【創立】 1988年
【学生数】 約37,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣14名、受入れ21名
【特色】
シドニーの中心部と、緑豊かな郊外にある北海岸の2か所にキャンパスを持つ。様々な交流・留学プログラムを提供しているほか、経営から工学、スポーツサイエンス、環境科学、デザイン、コミュニケーションまでの幅広い分野のオプションがあるため、留学生は興味のある分野でプログラムを組むことができる。滞在中はシドニー市街から徒歩数分のところにあるキャンパス内に住むことができる。

The University of
Sydney
シドニー大学
(ニューサウスウェールズ州
シドニー)



【創立】 1850年
【学生数】 約51,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ2名
【特色】
教育研究の実績は世界中で高い評価を受けており、オーストラリア国内で高く評価されている大学連合「Group of Eight」や、環太平洋地域を代表する42の主要大学で構成される環太平洋大学協会 (APRU) に加盟している。

大韓民国

大学名

概要

Seoul National
University of Science
and Technology

**ソウル
科学技術大学校**
(ソウル)



【創立】 1910年
【学生数】 約12,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣5名、受入れ25名
【特色】
韓国の工業教育発祥の学校であり、創立以来、産業界のニーズに応える教育を通じて、各分野の専門家を輩出してきた。卒業後の就職率は同規模の大学の中でも上位にあり、海外の学生が働くためのサポート体制も充実している。

Mokpo National
University

木浦大学校
(全羅南道)



【創立】 1946年
【学生数】 約13,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣3名、受入れ11名
【特色】
木浦師範学校として創設され、現在は、文理のバランスがとれた総合国立大学である。朝鮮半島の南西の先端に位置する全羅南道の務安郡にあり、木浦市街からバスで20分の場所にある。

Korea University
高麗大学校
(ソウル)



【創立】 1905年
【学生数】 約35,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣3名、受入れ1名
【特色】
韓国人によって設立された最初の近代的な高等教育機関であり、あらゆる学問分野における高い教育水準は国内外で高い評価を得ている。1986年には国際語学院韓国語文化教育センターが設立され、毎年40か国以上からの4,000名を超える留学生が韓国語を学んでいる。

交換留学生の報告書から



ウエストバージニア大学 (West Virginia University : WVU)

先週まで中間考査があり、課題や勉強しなければいけない量に驚いたが、なんとかこなすことができた。American Literature のクラスではシャーロット・ギルマンの「黄色い壁紙」を分析し、レポートにまとめた。書き方や英語表現が分からず苦労したが、WVU にはライティングサポートセンターというものがあり、自分の書いたレポートを提出前に添削してくれる。私もこれを利用し、英語表現やレポートの書き方を一から教えてもらい、なんとか完成することができた。WVU にはこのように学生の勉学をサポートしてくれる先生や学生が多く存在し、相談に乗ってくれたり、沢山のアドバイスをくれたりと、心強い。またマンツーマンで教えてくれるため、大変勉強になる。(中略) ESL (English as a Second Language) のクラスでは、英語でプレゼンテーションやグループワークなど、いろいろな学生と触れ合える機会がもらえる。全員留学生のため、気楽に討論できるのが楽しい。Woman Study の授業は火曜の夜7時～9時半まで行われる。映画を見て、女性への偏見や、女性が持つ強さを全員でディスカッションする。この間は私が好きな「Kill Bill」の映画が授業に選ばれた。今まで考えたこともなかった視点からこの映画を見た後、皆の議論を聞くことができ、様々なものの見方に気付くことができた。

中華人民共和国

大学名

概要

Zhejiang University

浙江大学

(浙江省杭州市)



【創立】 1897年

【学生数】 約46,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ0名

【特色】

浙江省杭州市の西部に位置し、近くには植物園や西湖、靈隱寺がある。1998年に杭州大学、浙江医科大学、浙江農業大学を併合したことにより、中国では最大規模の総合大学となった。

Guangxi University

広西大学

(広西チワン族自治区南寧市)



【創立】 1928年

【学生数】 約38,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ15名

【特色】

広西チワン族自治区南寧市にある地方総合大学である。30学部を有し、哲学、経済、法律、一般教養、科学、工学、農業、経営、教育、芸術などの広範囲において、学士課程では97、修士課程では186、博士課程では58のプログラムがある。

University of Electronic Science and Technology of China

電子科技大学

(四川省成都市)



【創立】 1956年

【学生数】 約32,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ18名

【特色】

四川省の省都成都市に位置する国立大学。科学、工学、経営、一般教養ともバランスを取りながら、電子工学や情報科学に重点を置いた主要な総合大学として、国内外から高い評価を受けている。また、日本語学部が設置されており、日本の社会、文学、経済、歴史など多彩な切り口を通して日本の言語や文化を追求している。

Jiangnan University

江南大学

(江蘇省無錫市)



【創立】 1902年

【学生数】 約20,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ9名

【特色】

1902年に創設された三江師範堂を前身とし、2001年に無錫輕工業大学と他の2大学が合併して、新たな総合大学としてスタートした大学である。江南省の名所である太湖のほとり、江蘇省無錫市に位置する。

China Medical University

中国医科大学

中国医科大学

(遼寧省瀋陽市)



【創立】 1931年

【学生数】 約15,000名

※学生交流なし

【特色】

中国東北地方の中心都市である遼寧省瀋陽市に位置する。1940年に毛沢東の提言で現在の「中国医科大学」に改称された。中国の現代医学教育に重要な地位を占めており、現在では24か国400名以上の留学生が学んでいる。

Inner Mongolia Agricultural University

Inner Mongolia Agricultural University

内蒙古農業大学

(内蒙古自治区フフ・ホト市)



【創立】 1952年

【学生数】 約34,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ2名

【特色】

内蒙古自治区フフ・ホト市の美しい自然環境に囲まれているため、ガーデンユニバーシティと呼ばれている。60年以上にわたり、草地学、獣医学、治水・治山学などの領域において国内外で影響を与えている。

大学名

概要

Jilin University

吉林大学

(吉林省長春市)



【創立】 1946年

【学生数】 約69,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ10名

【特色】

13学部を擁する東北地方随一の総合大学である。多くの政治家の出身校として有名である。

Huaqiao University

華僑大学

(福建省泉州市)



【創立】 1960年

【学生数】 約27,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ13名

【特色】

海外在住華僑の子弟が中国の教育を受けられることを趣旨として創設されたため、世界各地からの学生が学んでおり、国際色豊かである。留学生数は国内最大規模となっており、海外の40以上の大学等と学術・学生交流を行っている。

Tongji University

同濟大学

(上海市)



【創立】 1907年

【学生数】 約39,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣1名、受入れ4名

【特色】

上海市の北部に位置する理工系大学である。ドイツ人が上海に開いた同済徳文医学堂・工学堂を前身とする中国で最も歴史ある名門大学の一つである。「同済」とは、「心を合わせて助け合う」を意味する。

Inner Mongolia University

内蒙古大学

(内蒙古自治区フフ・ホト市)



【創立】 1957年

【学生数】 約31,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ5名

【特色】

少数民族地域における「最高学府」として、周恩来首相らの運営により創設された総合大学。卒業生の多くは、政府官僚や企業の管理責任者、所属分野の専門家や大学教授として、自治区及び国家の形成に大きく貢献している。

Southwest Jiaotong University

西南交通大学

(四川省成都市)



【創立】 1896年

【学生数】 約40,000名

【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ0名

【特色】

工学を特色とするが、IT、経営、環境、政治科学なども兼ね備えた大学である。

Inner Mongolia Normal University

内蒙古師範大学

(内蒙古自治区フフ・ホト市)



【創立】 1952年

【学生数】 約30,000名

※学生交流なし

【特色】

内蒙古自治区に創設された高等教育機関で、上級レベルの教育を様々な科目において行っている。海外の専門家も授業を行っている。

ベトナム社会主義共和国

大学名

Hanoi University of
Science and
Technology
ハノイ工科大学
(ハノイ)



概要

【創立】 1956年
【学生数】 約37,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ0名
【特色】
ベトナムで最初の工科大学であり、創立以来、国の産業化や近代化に結び付く技術者訓練と科学研究を行う学校として重要な役割を果たしている。卒業生には、科学・教育関連の大臣・副大臣や政府高官、研究施設・訓練施設の長や実業家が多い。外国語学部ではベトナム語を学ぶことができ、世界各国の学生をはじめ日本企業やハノイ在住外国人が学んでいる。

タイ王国

大学名

Kasetsart University
カセサート大学
(バンコク)



概要

【創立】 1943年
【学生数】 約60,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ9名
【特色】
タイにおいて最大の学生数を誇る国立総合大学である。4つのキャンパスに農業、科学技術、社会学、人文学等の28学部と2カレッジを有する。2010年にはタイ国内で9つの国立研究大学の一つに認定され、世界を牽引する大学を目指し人材育成と研究予算の確保に力を注いでいる。2013年 QS ランキングで世界33位、アジアで3位、ASEAN では1位を獲得した。

Chiang Mai
University
チェンマイ大学
(チェンマイ)



【創立】 1964年
【学生数】 約39,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ9名
【特色】
タイ北部において最初の高等教育機関として創設され、タイ国内で9つの国立研究大学の一つに認定されている。国際化にも力を入れており、約30か国の多くの大学等との連携を進めている。

King Mongkut's University
of Technology Thonburi
**モンクット王
トンプリ工科大学**
(バンコク)



【創立】 1960年
【学生数】 約18,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ7名
【特色】
タイ国内で9つの国立研究大学の一つとして認定されており、建築、生物資源、エネルギー、工学、環境、語学、科学、技術に重点を置いている。2014年タイムズハイヤーエデュケーション(大学世界ランキング)では、アジアトップ50大学にタイで唯一ランクインした。モンクット王は19世紀に在位し、タイの近代化に大きな功績を残した王として知られる。

インドネシア共和国

大学名

概要

Andalas University
アンダラス大学
(西スマトラ州
パダン)



【創立】 1956年
【学生数】 約23,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ0名
【特色】
インドネシアで最も長い歴史を持つ大学の一つである。メインキャンパスは西スマトラ島の州都パダンの東12kmに位置する約500haの広大な丘陵地帯にある。

The University of
Lampung
ランポン大学
(ランポン州
バンダル・ランポン)



【創立】 1965年
【学生数】 約26,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ0名
【特色】
1960年に文系大学として出発したが、農業が盛んであることからその後、農学教育の充実が図られ、農学部はインドネシアの大学の中でも高いレベルにある。8学部があり、それぞれ学士課程では45、修士課程では30、博士課程では2のプログラムがある。

Bogor Agricultural
University
**ボゴール
農科大学**
(西ジャワ州ボゴール)



【創立】 1963年
【学生数】 約29,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ0名
【特色】
1963年にインドネシア大学から独立して設立された。現在では特に熱帯農業、生命科学の教育・研究においてインドネシアで高い評価を得ており、周辺大学の指導的役割を担っている。

Universitas
Gadjah Mada
ガジャマダ大学
(ジョグジャカルタ特別州
ジョグジャカルタ)



【創立】 1949年
【学生数】 約51,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ0名
【特色】
ジャワ文化及び学問の中核として知られるジョグジャカルタ特別州に位置する。インドネシアでは最も歴史が長く、かつ最大規模の国立大学である。約145haの敷地内に18学部を有する。各国の大学と研究者交流や共同研究を活発に行っている。

Universitas
Sebelas Maret
**スブラス・
マレット大学**
(中部ジャワ州
スラカルタ)



【創立】 1976年
【学生数】 約36,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ0名
【特色】
中央ジャワの古都(スラカルタ)周辺に散在していた5大学を現在の地に統合し1976年に創設された。人気の高い大学として有名で、学生のための宿舎、医療保健センター、スポーツ関連施設、図書館、福利厚生施設も充実している。また、情報関連施設の整備も進み、各学部でインターネットによるeラーニング教育も実施されている。

インド共和国

大学名

Shivaji University
シバジ大学
(マハラシュトラ州
コラプール)



概要

【創立】 1962年
【学生数】 約250,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ0名
【特色】

インド西部マハラシュトラ州南部の都市コラプールに位置する総合大学である。「シバジ」は、マラーター帝国の建国者から名付けられた。文学、芸術、商学、科学、パイオ技術、環境分野において州内で最も有名な大学である。

Indian Institute of
Technology
Guwahati

**インド工科大学
グワハティ校**



【創立】 1994年
【学生数】 約5,000名
【特色】

北東インド唯一のインド工科大学として地域開発を担う研究拠点大学。インド工科大学の中でも初期(6番目)に設置され、化学、生命科学、機械工学等に加え、工業デザインに関する教育・研究なども実施している。世界の新興大学100位に選出されている。

バングラデシュ人民共和国

大学名

Bangladesh
Agricultural University
**バングラデシュ
農業大学**
(マイメンシン)



概要

【創立】 1961年
【学生数】 約5,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ0名
【特色】

首都ダッカの北にあるマイメンシン市に位置する、バングラデシュ農業の中心となる大学である。農業教育・研究に関連する学部・学科から構成され、多数の研究プロジェクトが大学の教育システムの監督の下に進められている。

University of Dhaka
ダッカ大学
(ダッカ)



【創立】 1921年
【学生数】 約68,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ6名
【特色】

首都ダッカに位置する公立大学で、国内では最も歴史が長く、最大規模の大学である。生命科学の教育・研究に特に力を注いでいる。

エジプト・アラブ共和国

大学名

Benha University
ベンハー大学
(ベンハー)



概要

【創立】 1976年
【学生数】 約70,000名
【過去10年間の交換留学生数】 派遣0名、受入れ0名
【特色】

前身となるザガジグ大学ベンハー校から2005年に改組設立された大学である。エジプトの有力大学の一つである。

各協定大学の web サイト一覧へは右の QR コードまたは、
「岐阜大学トップページ」→「国際交流」→「学術交流協定大学一覧・
学生交流一覧」からアクセスできます。



岐阜大学留学ガイドブック2016

2016年4月1日発行

岐阜大学グローバル推進本部

〒501-1193

岐阜県岐阜市柳戸1-1

TEL 058-293-2146

FAX 058-293-2143

